



交通死亡事故発生速報

令和7年
5月9日現在

● 県内の交通死亡事故 **12件12人** (前年比 - 4件 - 4人)

高齢運転者の交通死亡事故が発生!

発生日時	令和7年5月9日(金)午前9時25分頃	発生場所	仙台市若林区沖野		
事故形態	軽貨物車×自転車(死亡)	路線	市道	道路形状	四差路
市道交差点上で、軽貨物車(70歳代、男性)が、自転車(80歳代、男性)と衝突したものの。					

自転車の事故に注意しましょう。

自転車は手軽な乗り物ですが、身体がむき出しになっているため、少しの油断が大きな事故につながります。

○ ドライバーは……

- ◇ 交差点を右折・左折するときは、横断歩道上に自転車や歩行者がいないかを確実に確認しましょう。
- ◇ 自転車の動静に注意し、安全な間隔を保持しましょう。
- ◇ 夜間はハイビームを活用し、自転車や歩行者の早め発見に努めましょう。

○ 自転車は……

- ◇ ドライバーから見えていないと考え、警戒心を持ちましょう。
- ◇ 不安定な乗り物であるため、段差等で転倒しないよう運転に集中しましょう。
- ◇ ヘルメットを被りましょう。
- ◇ 夜間は明るい目立つ色の服を着用し、反射材などを活用しましょう。

二輪車の事故に注意!

気温が高くなり、二輪車に乗る方が増える時期です。

二輪車乗車中の事故は、身体に直接ダメージを受けるため、四輪車乗車中の事故よりも大けがをする可能性が高くなります。

- ヘルメットは、あごひもを確実に締めるなど正しく着用しましょう。
- 胸部や腹部を強打して死亡、または重傷を負う危険もありますので、身体を守るプロテクター等を活用しましょう。
- 速度は控えめに、事故に遭わないよう慎重な運転をしましょう。
- ツーリングでは余裕を持った計画と無理のない行動で「あせらず・ゆっくり」運転しましょう。